

令和元年度第2回宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会会議録

- 1 日 時 令和2年2月19日(水) 午後2時～午後2時45分
2 場 所 宇都宮市立東図書館集会室
3 出席者
〔委員〕 馬場伸裕委員, 野島忠夫委員, 長谷川昌弘委員, 松田貴比古委員
山口康夫委員, 飯田真也委員, 谷口幸男委員, 川島芳昭委員
(欠席2名: 新井由紀子委員, 小川浩委員)
〔事務局〕 視聴覚ライブラリー阿久津所長ほか3名

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴者 なし

6 議 事

(1) 報告事項

ア 令和元年度視聴覚ライブラリー利用状況について

イ 令和元年度視聴覚ライブラリー事業実績について

(2) 協議事項

ア 令和2年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)について

イ 令和2年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)について

(3) その他

7 発言の要旨

委員長 : (1) 報告事項 ア「令和元年度視聴覚ライブラリー利用状況について」及びイ「令和元年度視聴覚ライブラリー事業実績について」は、関連がありますので事務局から、一括して説明をお願いいたします。

事務局 : 資料1・2に基づき一括して説明

委員長 : ただいま事務局から説明がありましたが、この件について何かご質問・ご意見はありますか。

委員長 : 資料2の映画会で、3の親子映画会のところで、今後の対策を練っていくとのことですが、具体的な対策があれば、教えていただきたい。

事務局 : 「親子映画会」の具体的な対策ですが、これは運営目標でご紹介しようと考えていたのですが、「親子映画会」の名称で開催しますと、入場できるのが親子の皆さんのみであって、小・中・高校生・一般の方は入場しづらい方が多いのではないかと考え、令和2年度から「アニメ映画会」という名称に変更いたします。

委員長 : 他にありませんか、なければ次に進みます。

(2) の協議事項 ア「令和2年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)について」及びイ「令和2年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)について」は、関連がありますので事務局から、一括して説明をお願いいたします。

事務局 : 資料3・4に基づき一括して説明

委員長 : ただいま事務局から説明がありましたが、この件について何かご質問・ご意見はありますか。

委員長 : 確認なのですが、資料4(2)映画会の「親子映画会」から「アニメ映画会」に変更すのとのことですが、アニメとしては具体的なところを教えてください。

事務局 : 今視聴覚ライブラリーで保存されている16ミリフィルム、今公開可能なDVDのアニメ作品を中心に考えています。

委員長 : 先程の人数を増やしたいというところから、お子さんたちが喜ぶというようなタイトルでしょうか。

事務局 : 具体的な作品名といたしましては、「ちびまる子ちゃん」・「タマ&フレンズ」・「ムーミン」などを考えています。岸田今日子さんの声のムーミンは貴重で、2度と上映できない作品となっていますので選んでみました。

委員長 : 大人からすると貴重ですが、お子さんたちからするとどうなのでしょう。

事務局 : 昔の作品を見て、今の作品とは違うなとお子さんたちが感じていただければよいなと考えています。

委員長 : わかりました。参加者人数を増やすのであればと、今お子さんたちが興味を示す作品を検討していただくこともあるかと思えます。もう一点よろしいでしょうか。資料4の(3)講座・研修等の8「パソコン室施設利用者研修」で今年度の実績、資料2の(3)講座・研修等の8では、5回実施して参加人数が82名で、トータルの予定よりも大幅に減らしていますが、事業計画(案)では、15回に増やして、参加予定人数は減らしていますが、参加している5団体の傾向では同じ人が参加されているのでしょうか。参加者の意識としてアンケートの調査はしているのでしょうか。

事務局 : 参加者は、同じ人が参加されています。アンケート調査は実施していません。パソコン室施設利用者研修は、パソコンの使い方のお願いなどを中心に説明しています。参加している5団体は、シルバー大学の出身の方が利用しています。15団体に増やしたのは、新規団体でパソコン室利用される方を想定いたしました。

委員長 : 新規の団体のあてはあるのでしょうか。

事務局 : シルバー大学OBの団体で、新規に利用したい人が出てきます。

委員長 : それに期待してとのことですね。わかりました。委員の皆様からはどうでしょうか。

長谷川委員 : 資料1の4ページ「令和元年度視聴覚ライブラリー利用状況について」小学

校のビデオテープの貸出数が9回。ビデオディスクが19回とあり、宇都宮市内小学校の数からすると少ないです。それを改善するような方策はないのでしょうか。私も昔、視聴覚ライブラリーで自作教材を制作しておりまして、どの時期にどんなDVDが使えるのか、ライブラリーから学校に、1学期に2回ぐらい紹介していただいて、それを学校司書や担任に使ってみようかなと、アピールをしてほしいと思っています。インターネットを活用して、NHKのオンデマンド等を使って作品を手軽に見せた方が早いので、私が担任を持った時はそちらの方が多かったのですが、視聴覚ライブラリーには、ここでしかない教材のDVDがたくさんあります。それを活用していただける方策を考えていただければと思います。

委員長：貴重なご意見ありがとうございます。是非そのことを前向きに検討していただきたいと思っています。とくに時期ごと、運動会シーズンとか、いろいろと学校行事がございます。これを見せるとよいと、提案できればよいと思います。是非よろしく願いいたします。その他に何かありませんか。

谷口委員：資料3の1視聴覚教材の整備充実とありますが、利用者ニーズを踏まえてとありますが、利用者ニーズは、昔ですと交通安全の教育のものが多かったですが、最近ですと高齢者の詐欺まがいの話とか、SNSの小山の事件がありましたが、そういう防止教育のための要求があるのかなと思うのですけれども、過去にはどんなものが寄せられていますか。

事務局：代表的なものとしまして震災関係のものは、古いものしかなかったもので、最近のものを取り寄せています。近々ですと、宇都宮市内の中学校の先生から、熊本地震から学べるものはないかと尋ねられました。交通関係ですと3年に1回、生活安心課から交通安全についての自転車について最新のものはないと聞かれ探して購入しました。昨年は、性同一性障害、LGBT関係を男女共同参画課から依頼がありました。「こういうものがありますよ」と使ってもらえそうなものは、パンフレットをご提示して、使ってもらえそうであれば、可能な限り購入は考えております。

谷口委員：ありがとうございます。

委員長：今の利用者ニーズですが、谷口委員からのセキュリティは、これからますます重要なのではないかと個人的には思うのですが、そちらの要望はどうなのでしょう。

事務局：2年ぐらい前に、SNSスマホの使い方を購入したのですが、パンフレットを見ますと早いもので、次から次へと新しいものが出てまいります。順次最新の物を揃えればよいのですが。

委員長：SNSというよりも、詐欺ですね。今高齢者を狙った詐欺が非常に多いですから、注意喚起を警察と合わせてやっていると良いと思います。合わせてご提案いただければと思います。

あと、今年は東京2020オリンピックが開催されますが、それに関連して

要望はないですか。

事務局 : 東京2020オリンピックに関する新しい要望はありません。

委員長 : 前回の東京オリンピックは、上映するという企画はないのでしょうか。

事務局 : 1964年の東京オリンピックの映画は、市民の方からも要望がありまして、上映してほしいと言われたのですが、配給会社が許可してくれません。個人の上映は認められますが、ライブラリーでの上映は認められません。

委員長 : 名画鑑賞会の人数を増やす手段として、今回の東京オリンピックと前回東京オリンピックを比較して上映すると、関心は高いのではないかと思ったのですが。購入できないのはしょうがないのでしょうか。

事務局 : 購入も出来ないし、上映も出来ません。

委員長 : いろいろと著作権があって難しいのですね。残念ですがしかたありません。栃木国体もありますので、スポーツに関連するものもあると良いと思います。ありがとうございます。

その他委員の皆様から、ございませんか。議題1のほうでもよいですが。話のつなぎとして、資料4の令和2年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)についての(4)来年度教材等の制作で、回数・日数を今年度の52回実施していたものを来年度30回に減らしています。計画人数よりも参加人数が少なかったということが要因だと思いますが、来年度教材等の制作として、少し参加者を増やす手立てみたいなのがあればご紹介ください。特に、回数だけではなく、内容を少し吟味するという構想があればお願いします。

事務局 : 昨年の第1回視聴覚ライブラリー運営委員会でも、委員の皆様チラシを置かせていただきましたが、小・中学校、幼稚園・保育園の先生方にも、視聴覚ライブラリーの教材制作室を積極的にご利用くださいというアピールをどんどん増やしていこうと考えている。第1弾として校長会でアピールをしたところです。いろいろな部会でも先生方にもチラシを配って積極的に視聴覚ライブラリーの教材制作室をご利用くださいとのアピールをしていきたいと考えています。

委員長 : ありがとうございます。ちなみに学校の先生たちによる視聴覚教材制作が、完全に打ち切りになってしまいました。それに代替するような企画、または制作ボランティアのようなことになるかと思うのですが、何かあると教材制作室の活用が違ってくるのかなと思います。前回の時もお願いしたところですが。ほかにありませんか。いかがでしょうか。

それぞれの関連するような項目で、ここはどうだろうという素朴な疑問でもよいのですが。

特にございませんか。

大丈夫でしょうか。ありがとうございます。

質問がないようでしたら、令和2年度の運営目標・事業計画は原案通りでよろ

しいでしょうか。

(異議なしの声)

それでは、本件について、原案どおりといたします。

次に(3)その他に移ります。

委員の皆様から何かご提案とかご意見がございましたら、この場でお願いいたします。いかがでしょうか。

先程お話ししました。栃木国体、さらにはオリンピックとここ最近、スポーツ関係が非常に多くなっている時期ですが、それに倣って視聴覚ライブラリーとして、特別な企画みたいなものはありますでしょうか。地域に向けて盛り上げるようなことを何か提案というものをもしご検討していただけるようでしたら、ご紹介していただければと思います。

事務局 : 特に国体については、2022年ということで、特に何も考えていません。

委員長 : 以前、宇都宮市の100周年記念の時に記念DVDを制作したことがあり、発信した実績がございました。そういうものを踏まえて同様に何か作ってあげたら、視聴覚ライブラリーをアピールするときに役立つかなと思うのですが、今後ご検討いただければと思います。よろしく願いいたします。
その他に何かございませんか。山口委員どうぞ。

山口委員 : 地域映像の保存とか整理の部分で、特に国体に向けて、LRTの工事とか、特に駅の東口の再開発という形で、すごく大規模に変わろうとしています。工事が始まりましたけれど、そういう部分でもこういう風にならなくなったのだという部分でも、若干残しておいた方がいいのかなと考えているのですが、今まで、駅東口という餃子屋さんしかなくて殺風景なところが、この2年間でホテルが建ち、公共施設、ホールができ、LRTができ、また病院関係も大きく様変わりしてきたと思うのですね。ここに元々餃子屋さんがあったのかなと、180度ぐらい変わるような状況になっているかと思うので、そういったものが昔懐かしんでいるという部分ではないのですが、こういうふうに変革してきたのだよと特に3、40年ぐらい前には、ここは田んぼしかなかったのだよとの部分で、約半世紀で変わってきたのだという部分で、視聴覚ライブラリーみたいな形で、映像が残っていればなという部分がありますが、後世のためにいいのかなと考えています。

委員長 : ありがとうございます。貴重な資料映像だと思いますので、そういうものが残せると良いと思うのですが。撮影機材を置かないといけません、どこかと連携してやれるようだったら、是非ご検討していただければと思うのですが。

山口委員 : 防犯カメラではないですが、お天気カメラみたいなもので、定点で1か月とか、そういう部分で、定点で、変革というのか、ずいぶん変わってくるのだと思うのですが、そういう部分ができるならばですが。

委員長 : LRTの開通はいつでしょうか。

山口委員 : 2022年です。栃木国体に合わせてやっていますね。

委員長 : はい貴重なご意見だと思います。ぜひご検討いただければと思います。
その他は、いかがでしょうか。今に関連していただいても結構ですし。
視聴覚ライブラリーの意義としては、貴重ないろんなものを記録保存するものが、大事だと思うのですが。ぜひよろしく願いいたします。
馬場委員いかがでしょうか。

馬場委員 : 10月に16ミリ映写機技術者を取らせていただき、早速活用しようと思っているのですが。資料1の4ページの16ミリフィルムの貸出で、小・中学校の貸出が0になっていますが、どういう傾向でこうなっているのでしょうか。

事務局 : 理由としましては、1つは機材の関係です。16ミリフィルムを利用する場合、映写機やスクリーンはかなりの重量があります。16ミリフィルムや機材を持ち出す時間がかかるため、借りられないと思います。もう一つは、16ミリフィルムは、DVDのソフトに比べまして、最新のものがありません。その辺で、小・中学校の先生方は躊躇してしまうのではないかと思います。

馬場委員 : 幼稚園は807人と多いので、私も使いたいと思っています。

委員長 : 幼稚園の方でも是非使っていただければありがたいです。

事務局 : 幼稚園の方では、保育教育の一環として、昔はこういうものがあったからと使っていただくことが多いのですが、その分小・中学校では、今週末も結構予約が入っているのですが、私たちの時はやってもらったことがないのですが、1か月前から卒業生を送る会を行っていきまして、そこで音響機材を利用される先生方が多いです。

また、小学校ではDVDのソフトで道徳教育のものをそろえていますので、学校巡回図書で利用していただくよう推進しているところです。

委員長 : 特に小学校では、特別の教科道徳ということで実施しています。先程長谷川委員も言っておられましたが、それぞれの時期に応じたアピールをしていただくと、学校も使っていただけたらと思います。引き続き馬場委員お願いいたします。

馬場委員 : 以上でございます。

委員長 : ありがとうございます。野島委員何かございませんか。

野島委員 : 中身についてではないのですが、来年度に向けて様々な工夫をされると思うのですが、利用者ニーズを把握されるために、アンケートとか調査などは、なされているのでしょうか。

事務局 : アンケートは実施していません。

野島委員 : 広報誌（AVL うつのみや）年2回発行されていますから、下の方に意見を求めるとか送るとか、出してもらおうとか、小・中学校ですと、市教委を通じて

いろいろな文章を出してもらおうと、学校としてはこういうものが必要というものが集まれば、これから行うのにやりやすいのではないかと感じたものですか。

委員長 : 意見を聞く場ということで貴重なご意見だと思います。ありがとうございます。
長谷川委員何かございますか。

長谷川委員 : 意見を求めるのならば、QRコードでライブラリーのホームページのところに意見が書けるようなことをすると、電話をしたりFAXをしたり紙を集めたりしなくても、今の人たちは意見を出して来るのではと感じました。

委員長 : QRコードは最近スマホでもできますので、非常にやりやすいのではと考えます。そのようなアイデアを踏まえながらご検討いただければと思います。
飯田委員何かございませんか。

飯田委員 : 全般的にいろいろと取り組みされているのはわかったのですが、よろしいかと思うのですが。フィルムのをみんなで見る時代よりは、学校なんかの場合は、各教室に、すごいディスプレイとかがあって、そういうものを使う時代になっているので、みんなで集まって見る機会が少ないのではないかなと思います。

保育園とか幼稚園とかそういったところだと、単位は小さいですので、集まって見る機会がありますから、プロジェクター等お借りしながら、いろいろ使う機会がありますが。かなりプロジェクター等の値段も下がってきているので、各施設にもある程度揃ってきているのではないかと思うのですが。それでも視聴覚ライブラリーで借りられることを、もう少しアピールしてもよいのではと思います。団体によっては、ご存じではないところも結構あるのではと思うので、貸出については必要なのではと思います。

教材に関しても私たちの交通安全とか防犯訓練とか、資料があるのかは、お聞きはするのですが、どんなメニューがあるのか、もう少し周知できるような情報が、視聴覚ライブラリーのホームページ等々にあたりすると、「こんな資料があるのでご利用ください」と案内すれば、もう少し使いやすくなるのではないかと思いますので、ご検討いただければいいかなと思います。

委員長 : ありがとうございます。是非ご検討いただきますよう、事務局の方よろしくお願いします。山口委員何かございませんか。

山口委員 : 年々流れを見ていますと、大体横ばい状態なので新規の方が少なく、既存の方がずっと継続して、ご利用いただいているのが多いのかなと推察しているのですが、逆に新規の方をどういったような取り込みができるのか、私自身は今思いつかないのですが、そういった部分も必要ではないかと思いません。

委員長 : 新規利用者というのは、重要ですので、先程の広報などとあわせて、手立てが必要なのではと思います。
最後、松田委員何かございませんか。

松田委員 : 高校生になりますとスマホを持ち歩いていまして、高校の場合は、利用が少ないと思いますが、逆に視聴覚に興味のある生徒を呼び込めるようなことがあると利用人数が増えると思います。

例えば映画研究部がある高校もありますので、各高校の映画研究部を結ぶ役割、例えば各学校の作品を保管したりとかすると、高校生にとってはより良いものを作るためのすごいい場所になりますし、視聴覚ライブラリーの使用人数も増える一つの案みたいなものになると思います。

委員長 : ありがとうございます。ちなみに、今高校で映画研究部があるところはどこですか。

松田委員 : 宇都宮東高等学校にはあります。ほかの学校は存じ上げないのですが。

委員長 : 貴重な情報ですので、先程の新規開拓と高校生開拓にもなるとうろしいのではないかと思います。ありがとうございます。貴重なご意見だと思います。

その他として今委員の皆様から一言ずついただきましたが、事務局の方から何かございますか。

事務局 : 事務局の方からは、新年度第1回目運営委員会の開催は、例年通り8月に予定しております。ただ運営委員の皆様は令和3年6月30日までとなっておりますことから、新年度も引き続き運営委員としてお願いいたします。ただし、一部の委員の皆様には、任期途中で交代をする委員の方がおられます。その方々には、各団体長あてに、新たに運営委員の推薦依頼を行いますので、どうかよろしくをお願いいたします。具体的な日程につきましては、新たに決まりました運営委員の皆様共々、後日出席可能な状況をふまえて、決定したいと考えております。

委員長 : ありがとうございます。運営委員の皆様引き続きご協力をお願いいたします。次年度の運営委員会につきましては、8月ということで、日程調整については、後日していただけるということで、よろしくをお願いいたします。

その他、事務局の方からございませんか。

以上をもちまして「令和元年度第2回視聴覚ライブラリー運営委員会」を閉会いたします。長時間ご熱心なご審議をいただき、ご協力ありがとうございました。